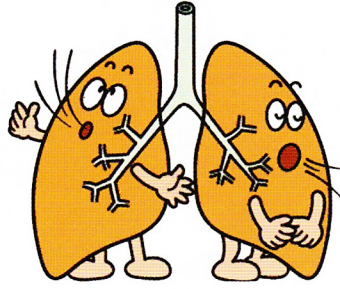


費用はお手ごろ!

各種検診は
無料～1000円で
受けられます。



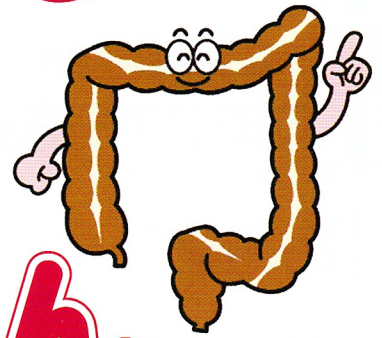
**20歳から
受けられます!**

女性は20歳から
子宮がん検診、
30歳から乳がん検診を
受けられます。

い ず み し



の

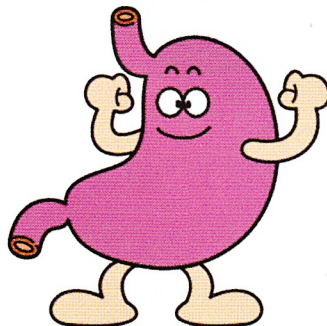


け ん し ん

(がん検診・その他の検診)

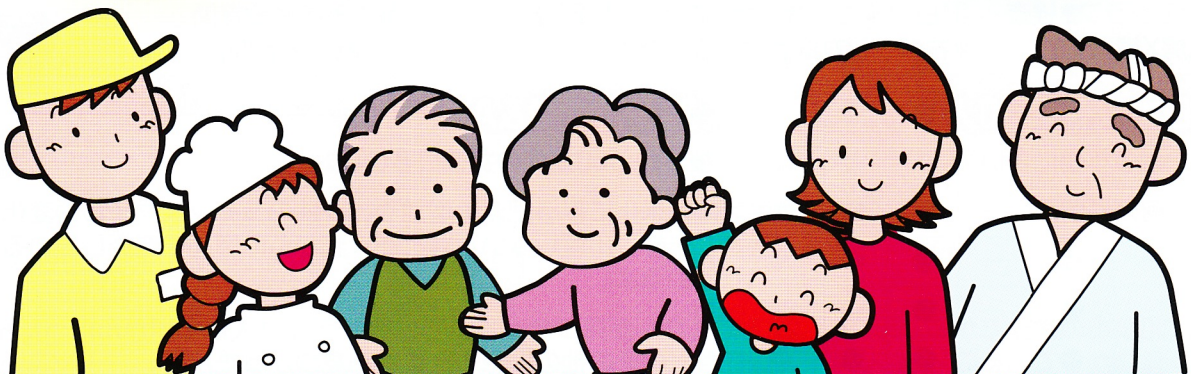
**まとめて
受けられます!**

複数の検診を、
その日のうちに
一緒に受けられます。



**身近な場所で
受けられます!**

検診は、60か所以上の
医療機関で
実施しています。



**平成
23年度**

●お問合せ●

〒594-0071 大阪府和泉市府中町四丁目22番5号
和泉市立保健センター内 和泉市生きがい健康部 健康課 保健係
TEL (0725) 47-1551 FAX (0725) 46-6320

がん検診を受けましょう!～早く見つけて早く治す～

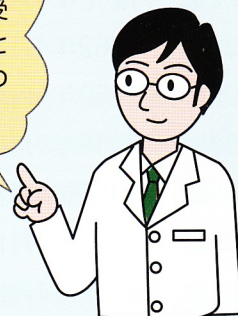
検診のメリットは、自覚症状がない早期のうちにがんやその他の疾患を発見できるということです。症状があって見つかったがんは、すでに進行している事が多いです。早期に発見できれば治癒率もぐんと高くなります。検診は、毎年受診するようにしましょう。

※ 結核・肺がん検診、胃がん検診、骨密度検診の

実施日時・場所・申し込み開始日について

- ・ 広報いすみ（申し込み開始時）
- ・ 保健センター・保健福祉センターからのお知らせ
- ・ 市ホームページに掲載しています

がんが完治した人の多くは、毎年検診を受けていることで早期に見つかっています。



●結核・肺がん検診●

集団検診

無料

喀痰は
500円

※平成23年度は、全13回実施予定

対 象 者： 40歳以上（昭和47年3月31日以前に生まれた）の人

検査内容： 検診車で胸部レントゲン撮影

※下記①②に該当する人は喀痰検査も行います

- ①50歳以上で喫煙指数600以上の人
（喫煙指数＝1日あたりの喫煙本数×喫煙している年数）
- ②40歳以上で6か月以内に血痰の出たことのある人

申 込： 実施日に直接会場で申し込み（予約不要）

時 間： 午前9時～午前11時30分

禁煙が最大の予防法 肺がん

- ・ 肺がんは、がんの部位別の死亡者数で男性では第1位、女性でも第2位と日本で最も死亡者が多いがん。
- ・ 40歳代後半から増え始め、高齢になるほど、かかる人も死亡者も多くなります。
- ・ たばこを吸う人に肺がんを発症する人が多く、男性で4.4倍、女性で2.8倍なりやすいと言われています。

●胃がん検診●

集団検診

500円

※平成23年度は、全39回実施予定

対 象 者： 35歳以上（昭和52年3月31日以前に生まれた）の人

検査内容： 検診車でバリウム服用による間接レントゲン撮影

定 員： 各日50人（申込先着順）

申 込： 定員に達するまで保健センターにて電話受付

日本人に最も多い 胃がん

- ・ 胃がんになる人は40歳代から急増し、50～60歳代がピークです。
- ・ 胃がんを早期で発見できれば、5年生存率は98%を超えます（全国がん成人病センター協議会加盟施設調査）。

●骨密度検診●

集団検診

500円

※平成23年度は、全21回実施予定

対 象 者： 40歳以上（昭和47年3月31日以前に生まれた）の女性

検査内容： 問診、超音波による踵骨（かかと）の骨量測定

定 員： 各日30人（申込先着順）

申 込： 定員に達するまで保健センターにて電話受付

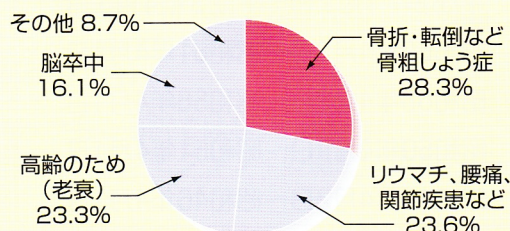
結核・肺がん検診、胃がん検診、骨密度検診は、同時に受けられる日もあるよ。
お手軽だね～。



更年期を迎えた女性は要注意 骨粗しょう症

骨粗しょう症とは、骨の量（骨密度）が減り、全身の骨がもろくなって、骨折しやすくなる病気です。和泉市における要介護・要支援認定となる原因の第1位です。

要介護・要支援認定の原因となった疾病



H21年和泉市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画

受けよう!! 女性のためのがん検診!



「世界一のがん大国」と言われる日本では、女性の3人に1人ががんになると言われています。どんなに気をつけてもがんを完全に防ぐ事はできません。

次にできることは、がんを早期発見して治すことです。

「生活習慣の改善+がん検診」の2段がまえが大切です。

●子宮がん検診●

個別検診

1000円

実施期間：平成23年5月2日～平成24年2月末日

対象者：20歳以上（平成4年3月31日以前に生まれた人）で平成23年4月1日～平成24年3月31日の間に偶数年齢になる女性（2年に1回） *右ページ対象者早見表 参照

検査内容：問診、視診、頸部細胞診、内診

*問診の結果、一定の基準のもとに医師が必要であると判断し、本人も同意された場合のみ、体部細胞診も同時に行います。

申込：市内実施医療機関（別紙一覧参照）にて直接申し込み

検診の効果が極めて高い、子宮がんのQ&A

Q. どの年代に多い?

A. 子宮頸がんは、20歳代から30歳代の女性に、子宮体がんは閉経以降、50歳以上で増加してるよ。

Q. 何が原因?

A. ヒトパピローマウイルスの感染が主な原因で、性行為の経験があれば、誰もが子宮頸がんにかかる可能性があるんだよ。

Q. 和泉市の検診でがんは
見つかったの?

A. 子宮がんは16人、がんの前段階である異形成も36人に見つかったんだ。
(平成21年度の和泉市の子宮がん検診より)

Q. 頸部細胞診って
どんな検査をするの?

A. 子宮頸がん検診は子宮の下部の細胞をこするだけの簡単なものだから、痛みも少なく数分で終了するよ。



●乳がん検診●

個別検診

500円

実施期間：平成23年5月2日～平成24年2月末日

検査内容	対象者	申込
問診 視触診	30歳以上39歳以下の女性 (昭和47年4月1日～昭和57年3月31日まで に生まれた人) (1年に1回)	市内実施医療機関（別紙一覧参照） にて直接窓口で申し込み
問診 視触診 マンモグラフィ検査 (乳房X線撮影)	40歳以上（昭和47年3月31日以前に生まれた人）で、平成23年4月1日～平成24年3月31日の間に偶数年齢になる女性（2年に1回） *右ページ対象者早見表 参照	※予約が必要な場合もありますので、事前に医療機関にお問い合わせください。 市内実施医療機関 (別紙一覧参照)

日本女性の20人に1人がかかる、乳がんのQ&A

Q. どの年代に多い?

A. 40歳代後半から50歳代の女性に多いよ。

Q. 何が原因?

A. 食生活の欧米化に伴う肥満の増加や、女性のライフスタイルの変化（晩婚、未婚、出産しない）などが、乳がんの増加に関係していると言われてるよ。

Q. 和泉市の検診でがんは
見つかったの?

A. 27人に乳がんが見つかっていて、そのうち11人は早期がんだったんだ。
乳腺症などのその他の疾患もたくさん見つかったんだ。
(平成21年度の和泉市の乳がん検診より)

Q. マンモグラフィって
痛いて聞くけど?

A. 個人差があって、全ての人に痛みが生じる訳ではないんだよ。
また、和泉市内の実施医療機関では、マンモグラフィの撮影は基本的に女性技師が対応しているよ。



実施期間の後半（特に1月、2月）は大変混雑することが予測されますので、なるべく早めに受診されることをお勧めします。

子宮がん・乳がん検診(マンモグラフィ)対象者早見表

年齢	生年月日	子宮	乳	年齢	生年月日	子宮	乳
20歳	平成3年4月1日～平成4年3月31日	●	△	60歳	昭和26年4月1日～昭和27年3月31日	●	●
22歳	平成元年4月1日～平成2年3月31日	●	△	62歳	昭和24年4月1日～昭和25年3月31日	●	●
24歳	昭和62年4月1日～昭和63年3月31日	●	△	64歳	昭和22年4月1日～昭和23年3月31日	●	●
26歳	昭和60年4月1日～昭和61年3月31日	●	△	66歳	昭和20年4月1日～昭和21年3月31日	●	●
28歳	昭和58年4月1日～昭和59年3月31日	●	△	68歳	昭和18年4月1日～昭和19年3月31日	●	●
30歳	昭和56年4月1日～昭和57年3月31日	●	△	70歳	昭和16年4月1日～昭和17年3月31日	●	●
32歳	昭和54年4月1日～昭和55年3月31日	●	△	72歳	昭和14年4月1日～昭和15年3月31日	●	●
34歳	昭和52年4月1日～昭和53年3月31日	●	△	74歳	昭和12年4月1日～昭和13年3月31日	●	●
36歳	昭和50年4月1日～昭和51年3月31日	●	△	76歳	昭和10年4月1日～昭和11年3月31日	●	●
38歳	昭和48年4月1日～昭和49年3月31日	●	△	78歳	昭和8年4月1日～昭和9年3月31日	●	●
40歳	昭和46年4月1日～昭和47年3月31日	●	●	80歳	昭和6年4月1日～昭和7年3月31日	●	●
42歳	昭和44年4月1日～昭和45年3月31日	●	●	82歳	昭和4年4月1日～昭和5年3月31日	●	●
44歳	昭和42年4月1日～昭和43年3月31日	●	●	84歳	昭和2年4月1日～昭和3年3月31日	●	●
46歳	昭和40年4月1日～昭和41年3月31日	●	●	86歳	大正14年4月1日～昭和元年3月31日	●	●
48歳	昭和38年4月1日～昭和39年3月31日	●	●	88歳	大正12年4月1日～大正13年3月31日	●	●
50歳	昭和36年4月1日～昭和37年3月31日	●	●	90歳	大正10年4月1日～大正11年3月31日	●	●
52歳	昭和34年4月1日～昭和35年3月31日	●	●	92歳	大正8年4月1日～大正9年3月31日	●	●
54歳	昭和32年4月1日～昭和33年3月31日	●	●	94歳	大正6年4月1日～大正7年3月31日	●	●
56歳	昭和30年4月1日～昭和31年3月31日	●	●	96歳	大正4年4月1日～大正5年3月31日	●	●
58歳	昭和28年4月1日～昭和29年3月31日	●	●	98歳	大正2年4月1日～大正3年3月31日	●	●

*昭和64年は平成元年・大正15年は昭和元年

前年度の対象者のうち前年度中に受診されておらず、今年度の受診を希望する人には、受診券を発行します。
詳しくは保健センターへお問い合わせください。

●女性特有のがん検診推進事業●

女性特有のがんである子宮頸がんおよび乳がん検診における受診促進と、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発のため、特定の年齢に達した女性に、子宮頸がんおよび乳がんに関する検診手帳と、検診費用が無料となるがん検診無料クーポン券を送付します。対象となる女性の生年月日は下記のとおりです。

対象者には、5月頃個別にご案内を送付する予定です。検診受診の際は、必ず無料クーポン券を持参してください。

●子宮頸がん検診 無料検診対象者

生年月日
平成2年4月2日～平成3年4月1日
昭和60年4月2日～昭和61年4月1日
昭和55年4月2日～昭和56年4月1日
昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
昭和45年4月2日～昭和46年4月1日

●乳がん検診 無料検診対象者

生年月日
昭和45年4月2日～昭和46年4月1日
昭和40年4月2日～昭和41年4月1日
昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
昭和30年4月2日～昭和31年4月1日
昭和25年4月2日～昭和26年4月1日

*対象者は国が定めた年齢区分によります。

従来の和泉市の検診と生年月日の区切りが異なりますのでご注意ください。



各種健(検)診・がん検診を受けましょう!

～身体からのSOSをキャッチしよう!!～

下表の各種健診・がん検診は、会社や事業所などの健康診断で受ける機会のない人が対象です。健(検)診は、からだの変化を早期に発見したり異常のないことを確認するための機会です。自覚症状を感じていない人が対象となります。何らかの症状を感じている場合や経過観察を受けている場合は、健(検)診に頼らず医療機関を受診しましょう。

★ 特定健診・特定保健指導 ★

生活習慣病の前段階「メタボリックシンドローム」を早期に発見し、生活習慣の改善に役立てるため実施されています。

特定健診の結果、メタボリックシンドローム(予備群含む)の危険性が高く、生活習慣の改善が必要な方は、「特定保健指導(保健師や管理栄養士による専門的なサポート)」を行います。

今なら防げる大きな病気! 健康生活のきっかけづくり、特定健診・特定保健指導を活用しましょう!!

●基本の検査項目●

問診、腹囲測定、血圧測定
糖代謝を調べる検査
(空腹時血糖値・ヘモグロビンA1c・尿糖)
脂質を調べる検査
(中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール)
肝機能を調べる検査(AST・ALT・γ-GT)
尿、腎機能を調べる検査(尿タンパク)

■一定の基準に従い医師が必要と判断した場合、貧血検査、眼底検査、心電図を実施。

●実施主体・お問合せ●

医療保険者に義務付けられています。
詳しくは、各医療保険者へお尋ねください。

40～74歳の国民健康保険の人
市役所保険年金課
電話 41-1551(代表)

血液検査の結果や身体計測データから、
身体の中で何が起きているかを知り、
身体に良い生活習慣を心がけてみませんか。
市では、生活習慣病予防をテーマにした
教室や相談もしているよ!



～健診は、これからの人生を豊かに過ごすきっかけ!～

自分の健康を守る秘訣

その1 元気に歳を重ねるチャンス!

自分自身の健康状態を知る絶好の機会。これを機に生活習慣を振り返るのもいいですね。

その2 経年データで変化をキャッチ!

多くの病気は無症状のまま長年にわたり徐々に進行、他の病気が関連し思わぬ異常がでることも…
毎年受ける健診はあなたの体の変化が現れています。
検査結果が基準値の範囲であっても、年々数値が悪化している場合は注意が必要です!

その3 ほったらかしはあきまへん!!

健診での検査はふるいわけ検査が主。病気の診断・治療には再検査が欠かせません。
総合判定で「要経過観察」「要医療」の人は、必ず医師と相談しましょう。

特定健診と同時に 受けられる検査

実施期間:平成23年5月2日～平成24年2月末日

* 和泉市内の特定健診実施医療機関のみ(裏面参照)

市内実施医療機関にて、「特定健診」「後期高齢者医療の健康診査」申し込み時に合わせてお申し込みください。

① 市追加検査

500円

対象者: 40歳以上の人
(昭和47年3月31日以前に生まれた人)

検査内容: 血液検査(貧血・尿酸・血清クレアチニン・総蛋白など)
心電図、胸部レントゲン撮影、眼底検査

*痔出血などの自覚症状がある場合は、腸出血との判断がつきませんので、受診をご遠慮ください。症状が続く場合は、医療機関で治療を受けることをお勧めします。

② 大腸がん検診

500円

対象者: 40歳以上の人(昭和47年3月31日以前に生まれた人)

検査内容: 問診、便潜血検査(ご家庭で2日にわたり2回採便)

肝臓は「沈黙の臓器」。自覚症状がないまま20～30年経て、慢性肝炎→肝硬変→肝がんへと進行。肝がんの9割がウイルス性肝炎。病気が進むと治療も難しくなるため、早めに検査し感染していないか確認するとともに、感染してる場合は治療を受けましょう!!

③ 肝炎ウイルス検診

無料

対象者: 40歳の人
(昭和46年4月1日～昭和47年3月31日生の人)

検査内容: B型・C型肝炎ウイルス検査(血液検査)

41歳以上の人へ

これまでに肝炎ウイルス検診を受けていない人は、肝炎ウイルス検診受診券の申請により、受けることができます。

* 申請 *

場所: 保健センター

期間: 平成23年5月2日～24年2月末日まで

市外で「特定健診」 「後期高齢者の健康診査」 を受けられた人へ

会社や事業所などの健康診断で「大腸がん検診」「肝炎ウイルス検診」「前立腺がん腫瘍マーカー検査」を受ける機会がなかった場合、市内実施医療機関において、それぞれ負担金500円で受けることができます。

*肝炎ウイルス検診は
受診券が必要です。
→保健センターで
申請してください。

④ 前立腺がん腫瘍マーカー検査

500円

対象者: 50歳以上の男性(昭和37年3月31日以前に生まれた人)

検査内容: 問診、前立腺特異抗原(PSA)値の測定(血液検査)

● お問合せ…

①②③④ について 和泉市立保健センター 電話 47-1551

